

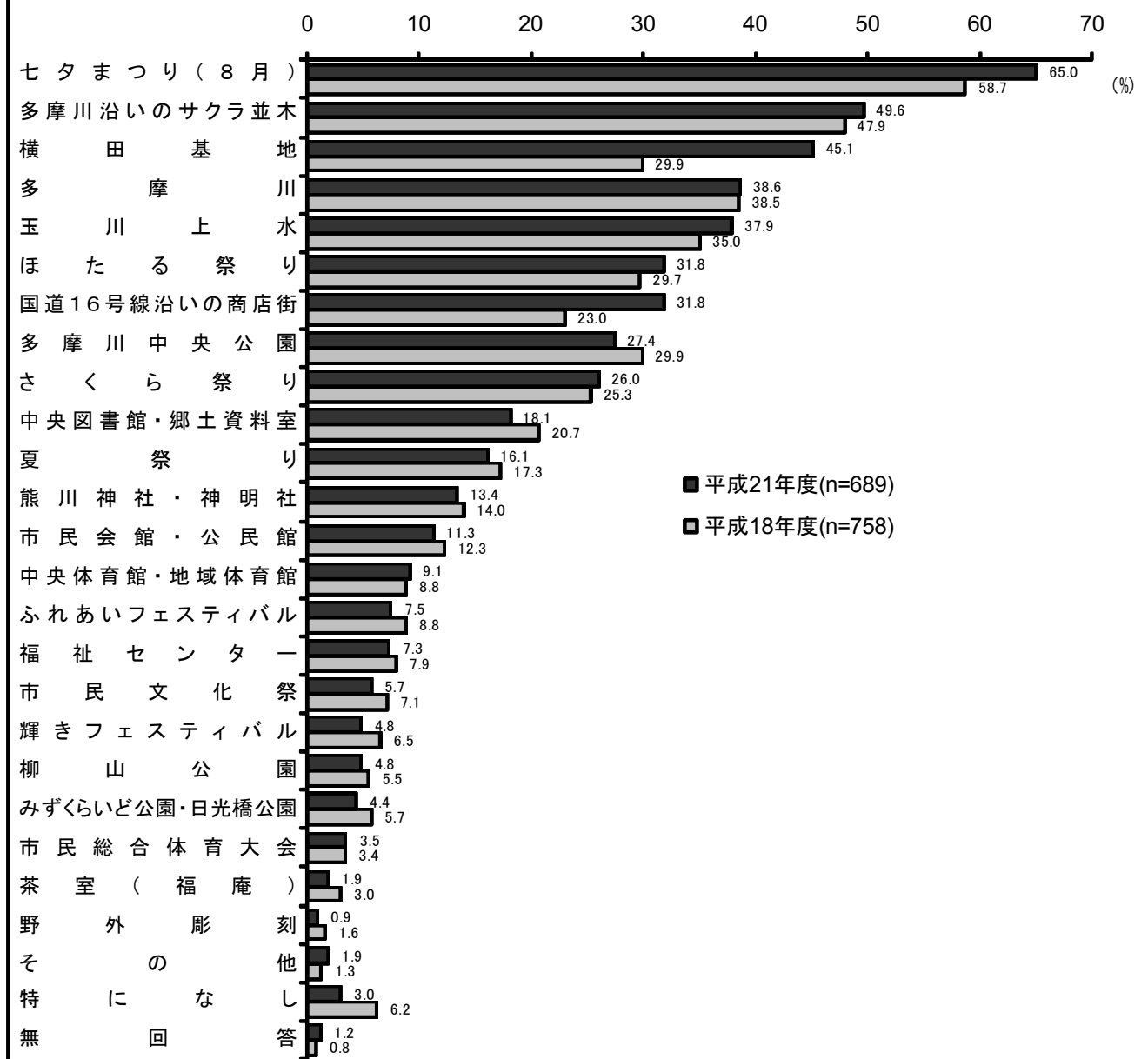
3. 福生市の魅力と将来像

(1) 福生市の魅力

◇「七夕まつり」が6割半ば

問7 福生市内の施設や行事の中で、あなたが福生市らしい魅力を感じるものはどれですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

<図表3-1>福生市の魅力(複数回答)

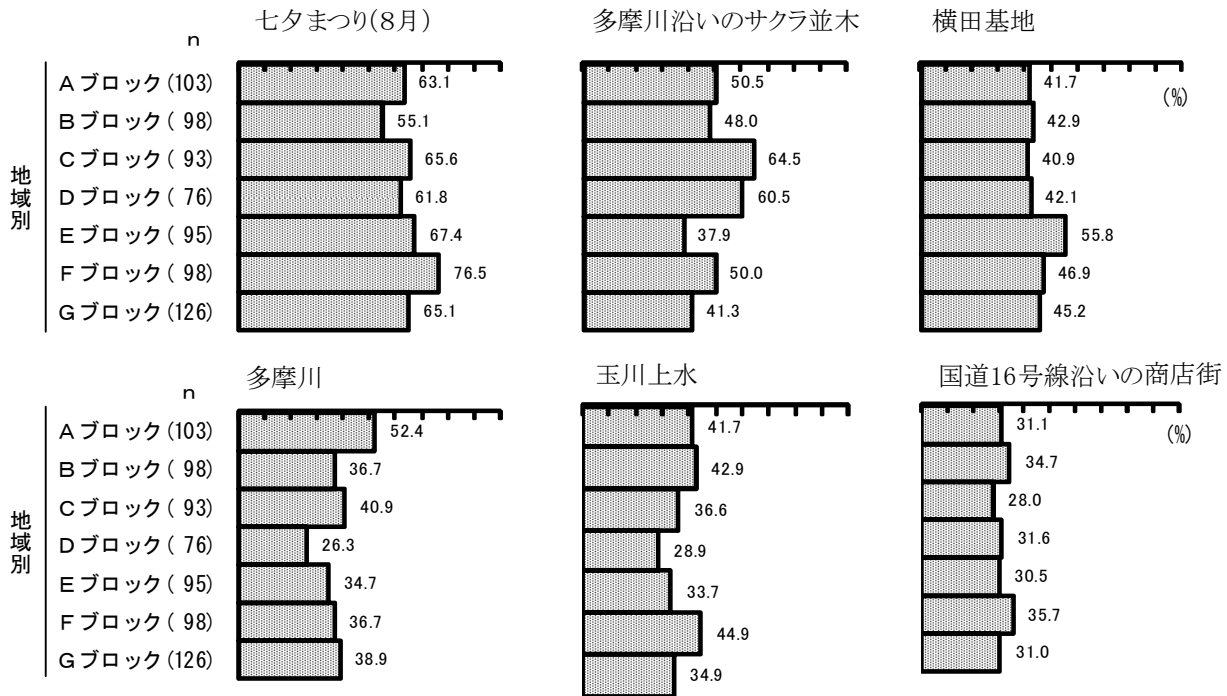


福生市の施設や行事で、福生らしいものを尋ねたところ、「七夕まつり」(65.0%)の割合が最も高く、6割半ばを占める。次いで「多摩川沿いサクラ並木」(49.6%)が5割弱、「横田基地」(45.1%)、「多摩川」(38.6%)、「玉川上水」(37.9%)、が3割台後半、「ほたる祭り」(31.8%)、「国道16号線沿いの商店街」(31.8%)と続く。「その他」については、横田基地友好祭(“横田友好祭”、“横田のカーニバル”など)が多かった。(図表3-1)

平成18年度の調査結果と比較すると、「横田基地」の割合が約12ポイント上昇したほかは、ほぼ前回調査と同様であった。(図表3-1)

上位6項目について地域別で見ると、「七夕まつり（8月）」はFブロック（76.5%）で高い割合を示し、7割半ばとなっている。また「多摩川沿いの桜並木」はCブロック（64.5%）、Dブロック（60.5%）、「横田基地」はEブロック（55.8%）、「多摩川」はAブロック（52.4%）と他の地域に比べ高くなっている。（図表3-2）

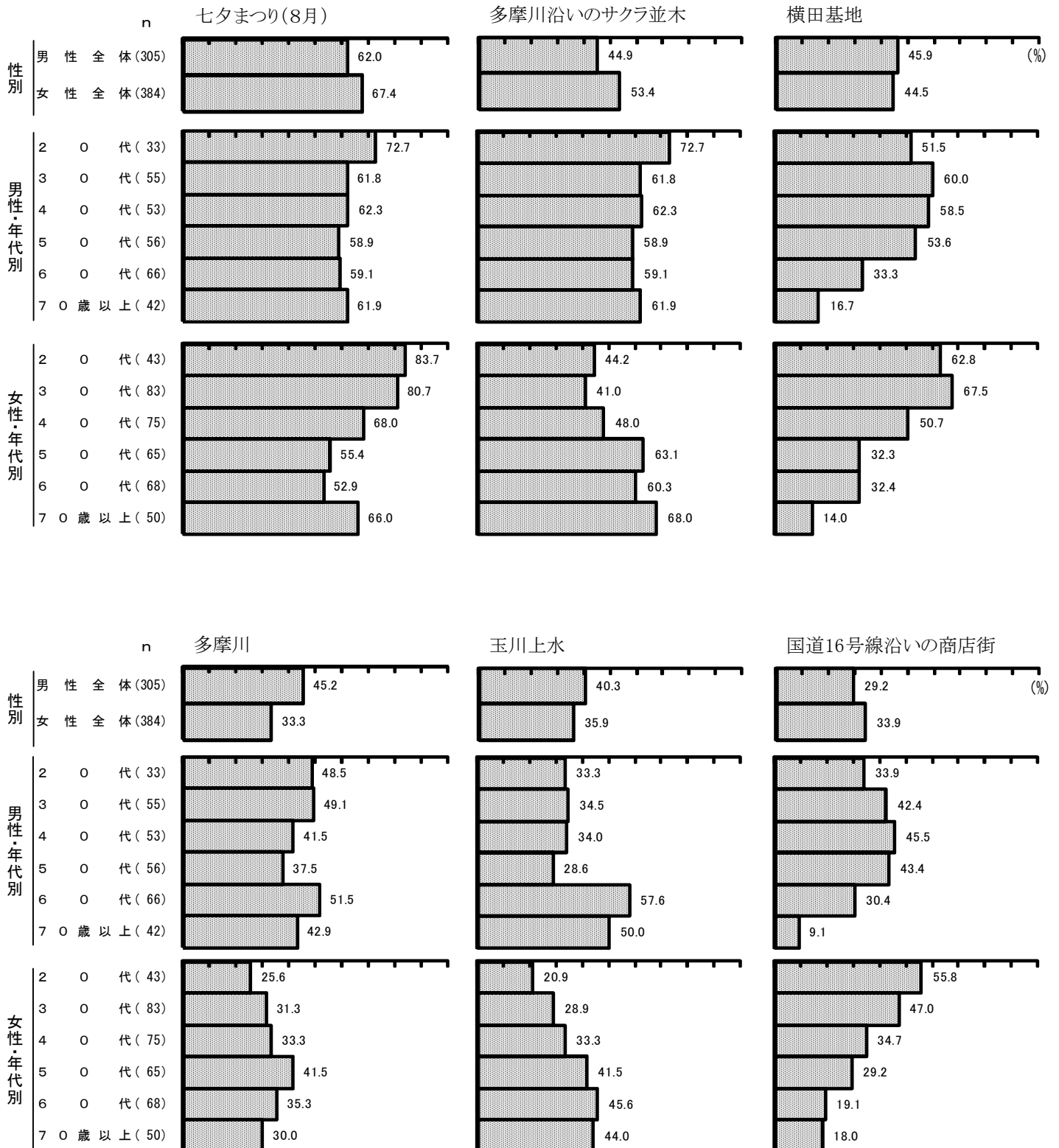
＜図表3-2＞福生市の魅力／地域別(上位6項目)



上位6項目について性別にみると、「七夕まつり」は女性全体（67.4%）の方が男性全体（62.0%）より、「多摩川」は男性全体（45.2%）の方が女性全体（33.3%）より割合が高くなっている。

性・年代別では、「国道16号線沿いの商店街」で、男女ともに年代が若い層の割合が高く、「多摩川沿いのサクラ並木」は年代が高い層の割合が高くなる傾向がみられる。（図表3-3）

＜図表3-3＞福生市の魅力／性別、性・年代別

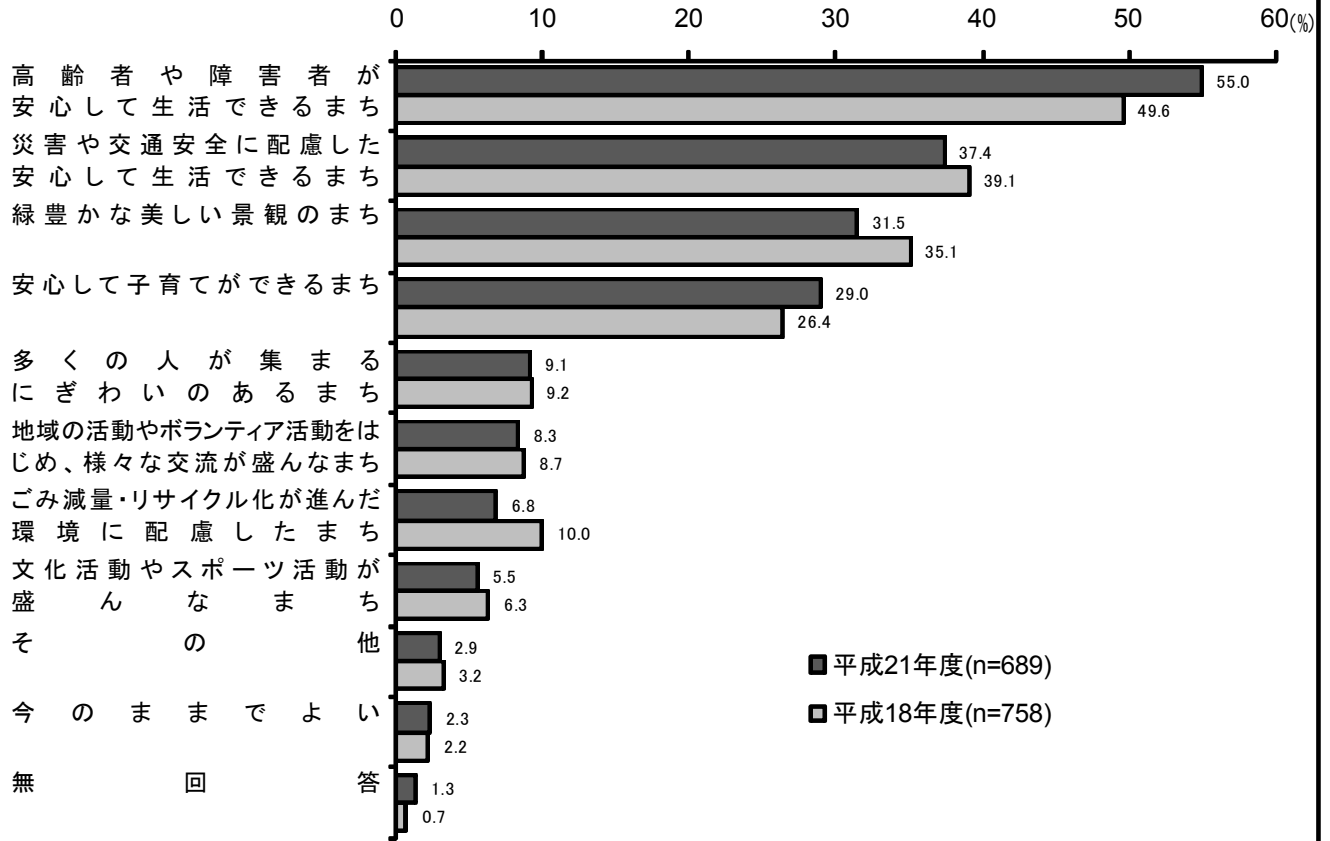


(2) 福生市の将来像

◇「高齢者や障害者が安心して生活できるまち」が約半数

問 8 将来の福生市はどのようなまちであってほしいと思いますか。あなたが希望するまちを次の中から2つまで選んでください。

<図表3-4>福生市の将来像(複数回答)

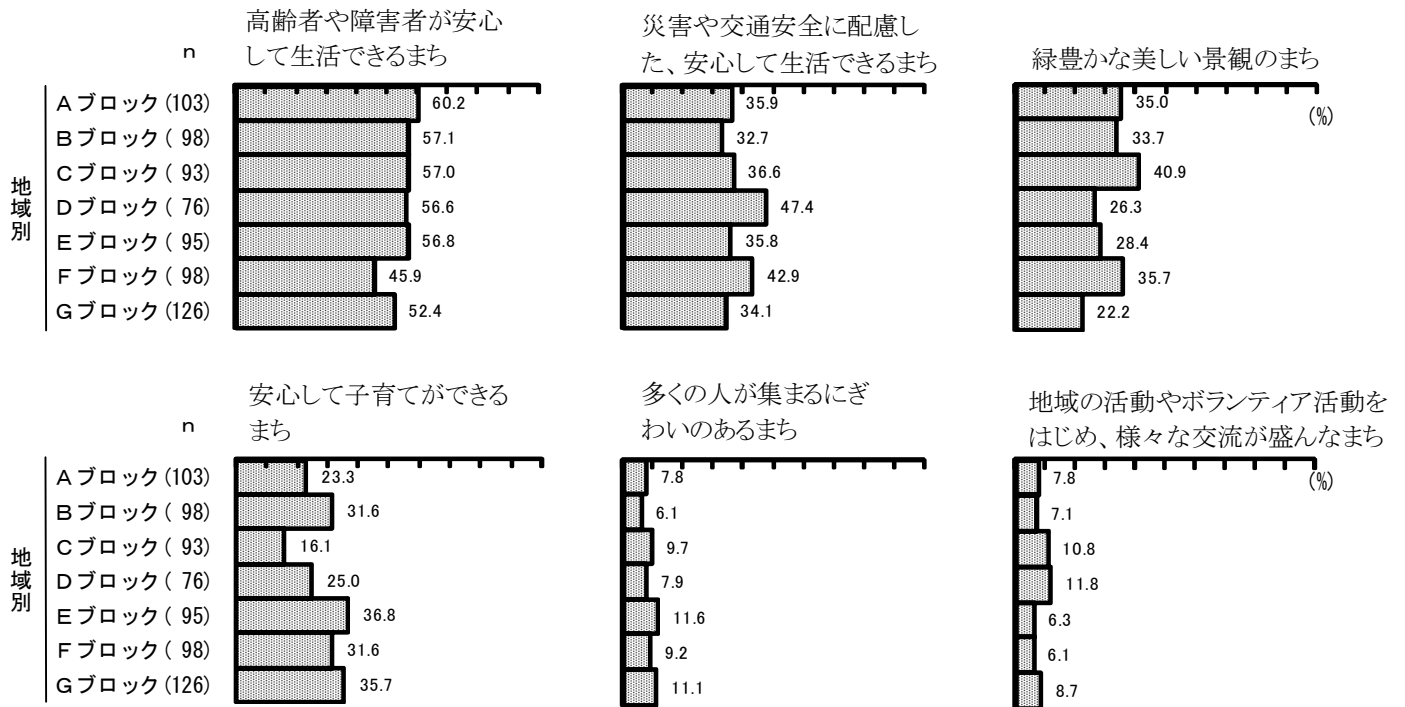


福生市の将来像について尋ねたところ、「高齢者や障害者が安心して生活できるまち」(55.0%)の割合が最も高く5割半ばとなっている。次いで「災害や交通安全に配慮した安心して生活できるまち」(37.4%)、「緑豊かな美しい景観のまち」(31.5%)が3割台、「安心して子育てができるまち」(29.0%)が3割弱で続いている。(図表3-4)

平成18年度の調査結果と比較すると、「高齢者や障害者が安心して生活できるまち」は前回よりも若干割合が高くなったほかは、ほぼ前回と同様の結果となった。(図表3-4)

上位6項目について地域別でみると、「高齢者や障害者が安心して生活できるまち」は、Fブロック（45.9%）で他の地域に比べて低い値となった。また「災害や交通安全に配慮した安心して生活できるまち」ではDブロック（47.4%）、Fブロック（42.9%）で、「緑豊かな美しい景観のまち」ではCブロック（40.9%）で4割台となっている。（図表3-5）

＜図表3-5＞福生市の将来像／地域別(上位6項目)



上位6項目について性別でみると、「多くの人が集まるにぎわいのあるまち」（男性全体13.8%、女性全体5.5%）と男性の方が女性よりも高い割合を示し、その他の項目は男女とも同じような割合をしめす。

性・年代別では、「高齢者や障害者が安心して生活できるまち」は男女ともに年代が上がるにしたがって割合が高くなっており、特に女性の70歳以上（80.0%）では8割となっている。また、「安心して子育てができるまち」は、年代が下がるほどに割合が高くなる傾向がある。（図表3-6）

＜図表3-6＞福生市の将来像／性別、性・年代別（上位6項目）

